

第2部課程第171期（平成26年10月7日～12月18日）

課 目 名	7-3 政策立案研究
時 限 数	52 時限
担 当 講 師	自治大学校客員教授 小坂 紀一郎 自治大学校客員教授 上田 紘士 政策研究大学院大学教授 井川 博 自治大学校客員教授 上村 章文 自治大学校客員教授 野上 豊 自治大学校客員教授 佐々木 淳 自治大学校客員教授 小熊 博 自治大学校客員教授 川村 毅 政策研究大学院大学教授 高田 寛文 自治大学校部長教授 荻野 剛 自治大学校教務部長（併）教授 古川 牧雄 自治大学校研究部長（併）教授 木村 宗敬 自治大学校庶務課長（併）教授 川上 正博 自治大学校教授 石切山真孝
ね ら い	地方公共団体が抱える政策課題の中から、グループで1つのテーマを設定し、調査研究を行った上で、その解決方策として政策提言を行う。そのことを通じ、実践的な問題発見能力、問題解決能力、政策立案能力等の向上を図り、もって地方公共団体の幹部となる職員に不可欠な高度の政策形成能力を養成することをねらいとする。
講 義 概 要	演習は以下の流れで進めることとする。なお、詳細は追って連絡する。 ① グループ編成 各自の希望する研究テーマ等を踏まえながら、研修生が自主的に5名程度のグループを編成する。 ② グループ研究 グループごとに1つの研究テーマを設定し、資料収集や議論を行い、また教官の指導を受けながら、研究報告書の作成を進める。 ③ 研究報告書の提出 研究成果を研究報告書（16 ページ以内）として提出する。全グループの報告書は製本・配布される。 ④ 政策研究発表会 研究成果の発表会を行う。
受講上の注意	なし
使 用 教 材	なし
効 果 測 定	班単位による採点で評価
そ の 他 (他の課目との関連)	